



令和2年度 さいたま市立日進小学校グランドデザイン

学校教育目標

たすけあう子 かんがえる子 たくましい子

学校経営方針

「はじめに子どもありき」の教育の推進
社会の変化の激しい時代だからこそ、目の前の事象（流行）に踊らされることなく、不易の教育を重点的に進めると同時に流行の教育を進める

<めざす子ども像>

生きる力を培い主体的に取り組む子

- にっこり あいさつ みんな友だち
- 真剣な学び 進んで学習
- 強い心と身体、やり抜く力

<めざす教師像>

誠意と創意そして凡事徹底

- 一人ひとりを大切にする教師
- 経営参画意識をもち、常に前向きな教師
- 保護者・地域から信頼される教師

<めざす学校像>

はじめに子どもありきの教育

- 児童一人ひとりが輝く学校
- 保護者にとって通わせてよかった学校
- 地域にあってよかった学校
- 教職員にとって勤めてよかった学校

重点・方策

【重点1】教育において、どんなに社会が変化しようとも「時代を超えて変わらない不易の育成
キーワード「豊かな人間性」「正義感や公平さを重んじる心」「自らを律しつつ他人と協調」「他人を思いやる心」「人権を尊重する心」「自然を愛する心」

【方策】①道徳教育の充実 ②全教育活動において重点項目を意識した活動 ③教育活動のねらいの明確化
④積極的な生徒指導 ⑤いじめに対する早期発見、早期対応、組織的対応、見守りの徹底 ⑥児童、教職員共に人権を意識した対応

【重点2】真の学力の定着（基礎・基本の徹底）

キーワード「自らの学び」「自らの考え」「主体的判断・行動」
「自ら課題を見つける」「よりよく問題解決する資質能力」

【方策】①わかる授業の実施 ②個別指導の充実 ③家庭学習の推進 ④学力テスト等の結果分析及び指導法の工夫改善 ⑤アクティブラーニング型授業の実践 ⑥読書活動の充実

『チーム日進』として教職員・保護者・地域の大人が範を示し、子ども達が生き生きと目を輝かせ主役になる学校を創ります

第2期さいたま市教育振興基本計画

～人生100年時代を豊かに生きる

「未来を拓くさいたま教育」の推進～

本市の教育が目指す人間像

「世界と向き合い 未来の創り手として輝き続ける人」

【基本的方向性】

- ① 12年間の学びの連続性を生かした「真の学力」育成
- ② グローバル社会で活躍できる豊かな人間性と健やかな体の育成
- ③ 人生100年時代を輝き続ける力の育成
- ④ スクール・コミュニティによる連携・協働の充実
- ⑤ 「未来を拓くさいたま教育」推進のための基盤整備

「未来を拓くさいたま教育」を推進する

「PLAN THE NEXT 3つのGで日本一の教育都市へ」

Grit・・・やり抜く力で「真の学力」を育成すること

Global・・・「国際社会で活躍できる力」を育成すること

Growth・・・一人ひとりの成長を支え、「生涯学び続ける力」を育成すること

【重点3】学校・家庭・地域が目標やビジョンを共有し連携・協働するコミュニティ・スクール

キーワード「学校運営の基本方針の承認」「学校運営協議会」「地域学校協働活動」

【方策】①熟議に基づく学校、保護者、地域が共通の目指す児童像を共有
②地域人材の活用 ③各種ボランティアとの連携 ④保護者ボランティアの人材確保

目指す子ども像の共有

学校運営協議会

学校

協働
パートナー
相互理解

連携
参画

家庭・地域

地域学校協働活動
・地域人材活用
・各ボランティア連携
・保護者ボランティア
・チャレンジスクール

PDCA サイクル

P=プラン（計画） 学校運営方針の承認
D=ドゥ（実行）
C=チェック（検証）
A=アクション（次への循環）